

意欲を引き出し、主体性のある 生活を取り戻そう！！

人生の輝いていた頃の趣味活動を再現しよう



高齢者複合施設ヌーベル三木

老人デイサービスセンター ヌーベル三木

発表者
機器操作

藤井 江利子
多田 昌平

サークル名

構成人員10名

管理者

久保祥代

ケアマネージャー

多田義博

生活相談員

奥谷雅子

作業療法士

多田昌平

看護師

池内賢治

総務主任

神前和美

管理栄養士

川淵沙織

介護福祉士

藤井江利子

介護福祉士

橋谷香織

介護員

藤井範久

ハッピートマト



会合回数	24回
平均会合時間	50分
会合参加率	96%

施設長からのコメント

ご利用者の主体性を引き出すために、趣味活動の再現に注目し活気あるデイサービスを目指し、職員一同力を合わせて取り組めたことは素晴らしいことだと思います。

特に、ご利用者は農作業をしていた方が多く、園芸活動にはすんなり取り組めたと思います。

樹木の伐根は大変でしたが、芽が出た感動、実った時の感動、食べた時の感動全てがご利用者と職員が一体となり喜びを感じることができました。

ご利用者が主体的に趣味活動に取り組むことにより、施設全体にも笑顔と活気がでた気がします。

是非この取り組みを継続し、ご利用者も職員も笑顔溢れるデイサービスにしていきましょう。

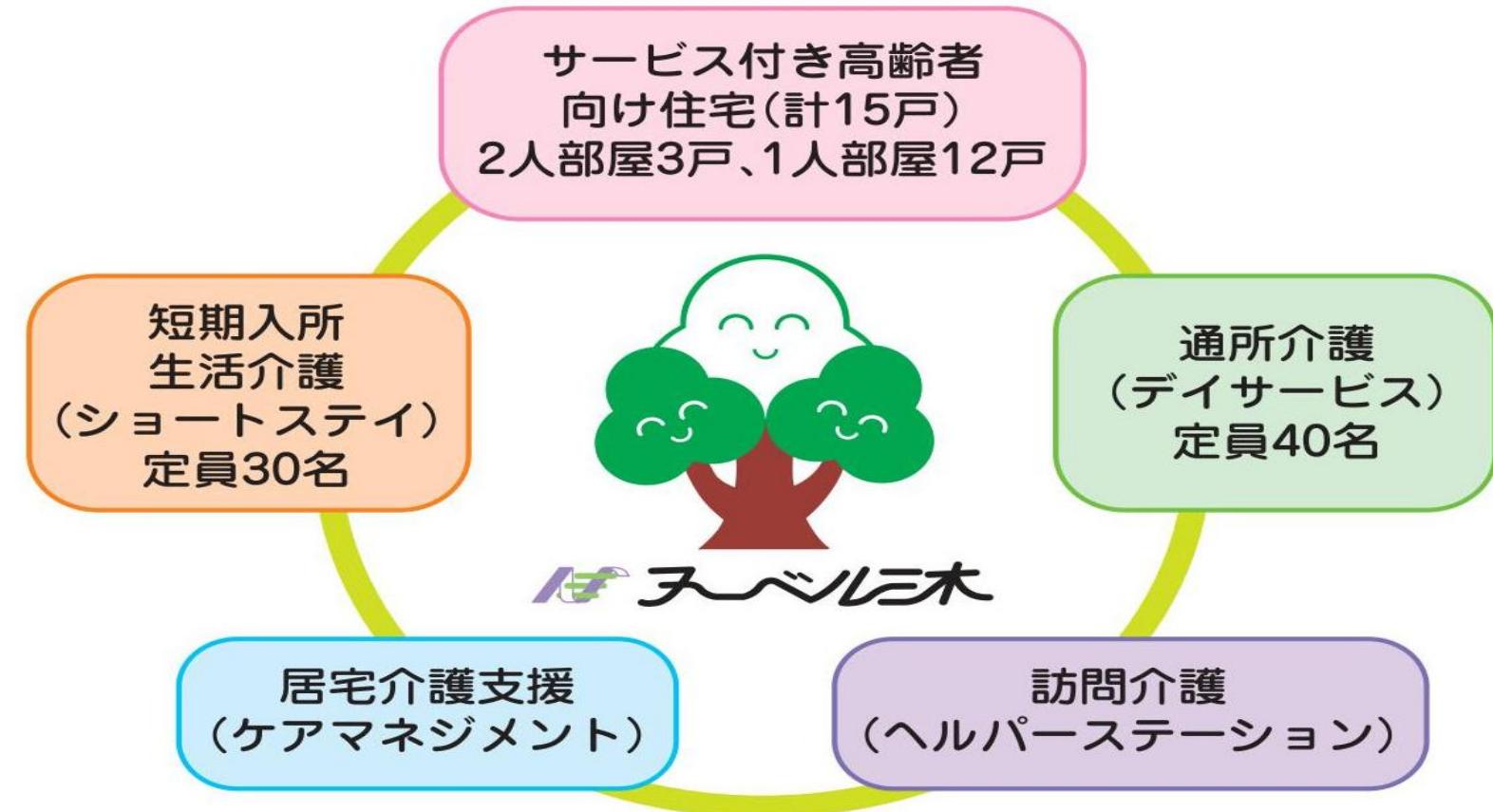
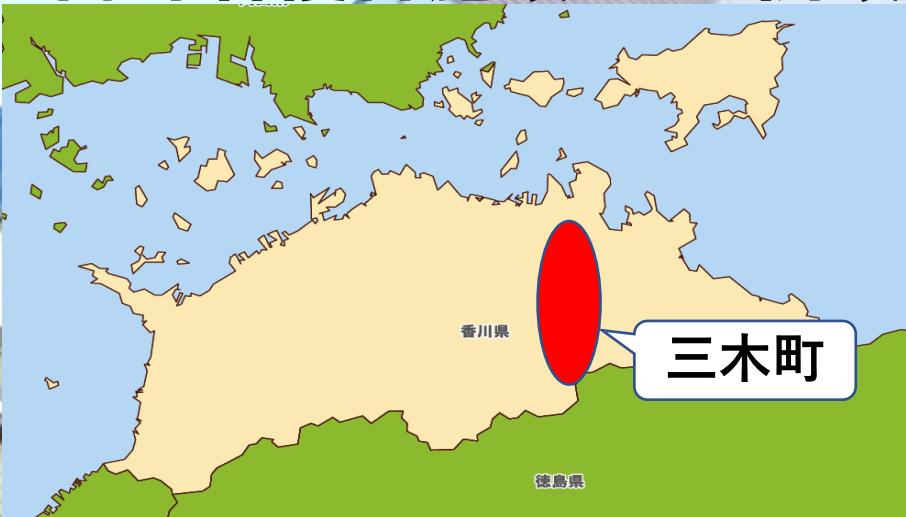
活動ご苦労様でした。頑張ってきた取り組みの発表を期待しています。

施設紹介

香川県木田郡三木町

平成26年3月

高齢者複合施設として開設



よい地域に根付いた施設になれるよう
地域に愛されるような施設になるために
職員一同日々努力しています

テーマの選定



	利用者の満足	施設の期待度	活動の難易度	経済的な効果	課題の魅力性	相乗積	選定順位
栄養についての理解度が低く、偏食が多い。	2	1	1	5	1	10	5
利用者1人1人に対して個別対応がない。	4	5	4	2	3	480	2
入浴時、時間に追われ、過剰介護になっている。	5	3	3	1	4	180	3
送迎が慌ただしく事故やミスのリスクが高い。	1	2	2	4	2	16	4
若い頃の趣味活動を再現しよう。	3	4	5	3	5	900	1

テーマの選定理由

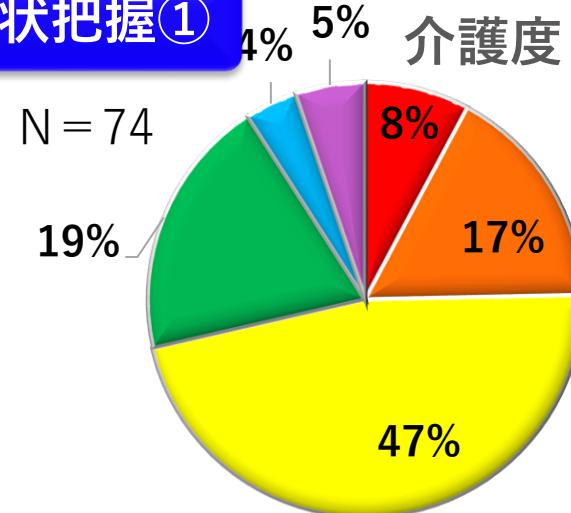
- ①今を楽しむを理念にサービスを提供したい。
- ②楽しみを持つことでデイに来る目的、目標をもち、自立支援に繋げたい。
- ③利用者一人一人が主体となった活動が行なえていない。
- ④一人一人の興味、趣味を把握していない。
- ⑤デイサービスでの趣味活動が限られており、一部の人しか利用できていない。

-----> 計画 -----> 実施

活動計画と実施

活動項目	担当	R.7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
テーマ選定	久保	----->						
現状把握	全員	----->	----->					
目標設定	奥谷		----->	----->				
要因解析	多田義・神前			----->	----->			
対策実施	全員			----->	----->	----->		
効果確認	池内・川淵					----->	----->	
歯止め	神前・藤井範					----->	----->	
反省	多田昌・奥谷					----->	----->	

現状把握①



平均介護度1.4

N = 74

3%

年齢

40%

13%

44%

60代

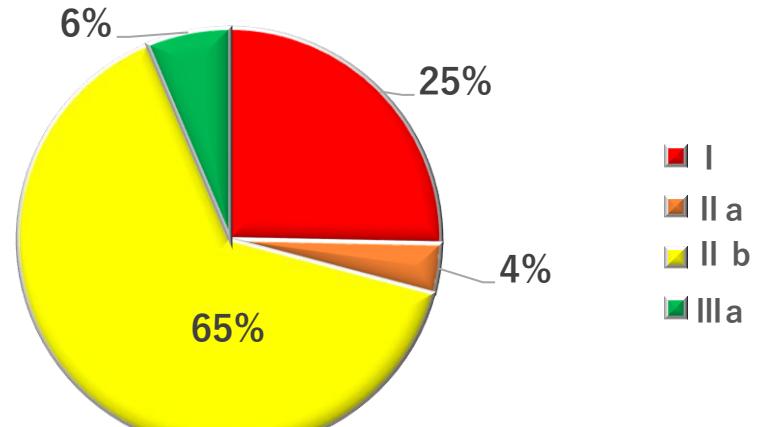
70代

80代

90代以上

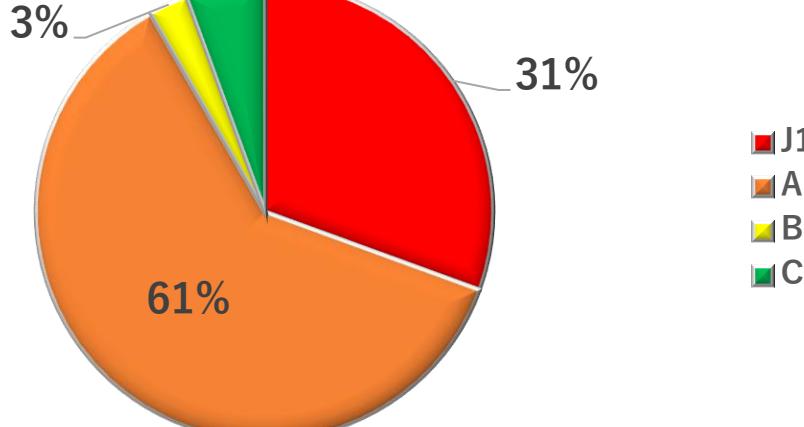
平均年齢 87歳

認知症高齢者の日常生活自立度



日常生活が自立もしくは
見守り程度が9割以上

障害高齢者の日常生活自立度



介助無しに外出しない
割合は69%

利用者74名、家族にアンケート調査



ご利用者様アンケートご協力のお願い

【1】昔していた趣味は何ですか？（複数回答）

- カラオケ
- ゴルフ
- 手芸
- 書道
- つり
- お菓子作り
- 園芸
- 生け花
- お茶
- 将棋
- 絵を描く
- 編み物
- その他（ ）

【2】現在の趣味はありますか？（複数回答）

- カラオケ
- ゴルフ
- 手芸
- 書道
- つり
- お菓子作り
- 園芸
- 生け花
- お茶
- 将棋
- 絵を描く
- 編み物
- その他（ ）

【3】デイにくる目的はなんですか？（複数回答）

- 家族が迎めるから
- 特に考えていない
- その他

【4】デイでの楽しみは何ですか？（複数回答）

- お風呂
- おしゃべりをする
- 食事
- レクリエーション
- リハビリ
- その他（ ）

【5】要望はありますか？

【6】今してみたいことはありますか？

【7】ご意見・ご要望はありますか？

ご利用者様アンケート【ご家族様】ご協力のお願い

平素は老人デイサービスセンタースーパー三本をご利用頂きありがとうございます。

この度、デイサービスのサービスの向上及び趣味活動の充実を図ることを目的としてアンケートを実施したいと思います。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

① サービス提供体制

【1】ご本人及びご家族から定期的に必要に応じて、職員に相談や、意見を言う機会はありますか？

- はい
- いいえ
- どちらともいえない

【2】ご本人及びご家族に対して、的確な説明や相談をしたい時に職員は適時に応じるなどの配慮はありますか？

- はい
- いいえ
- どちらともいえない

【3】感染予防など衛生面には配慮されていると感じますか？

- はい
- いいえ
- どちらともいえない

【4】ご本人及び家族の希望に応じた利用の設定（追加・振り返利用・利用日の増減等）で利用することができていますか？

- はい
- いいえ
- どちらともいえない

② サービス内容

【1】以下のサービスの提供は適切と感じますか？

送迎 はい いいえ どちらともいえない

ご意見・ご要望

入浴 はい いいえ どちらともいえない

ご意見・ご要望

食事 はい いいえ どちらともいえない

ご意見・ご要望

運動 はい いいえ どちらともいえない

ご意見・ご要望

利用者アンケート

家族アンケート

現状把握から分かったこと

- ① 平均介護度は1.4と比較的元気な方が多い。
- ② 平均年齢は87歳と高齢な利用者が多い。
- ③ 認知症高齢者の日常生活自立度では、日常生活が自立または、見守りの方は9割以上を占めている
- ④ 介助無しに外出しない利用者は7割程度いる。
- ⑤ デイに行く目的は、家族に進められていく人が多い。
- ⑥ デイでの楽しみは、入浴や食事といったサービスを受けること自体を楽しみと思っている人が多く主体性に欠けている

職員11名にアンケート調査実施

- ① 利用者の趣味を知っていますか？
- ② 利用者が主体的にデイでの活動を楽しむ事が出来ていると思いますか？
- ③ 利用者の好きな事や興味のあることをデイでの活動に取り入れることが出来ていると思いますか？
- ④ 利用者の趣味活動が少ないと思いますか？

要介護の利用者61名

趣味活動の種類と参加人数を2週間調べました

書道

折り紙

将棋

カラオケ

参加人数
21名

延べ人数
36名

要介護の利用者61名

趣味活動の種類と参加人数を2週間調べました。

若い頃行っていた趣味活動

書道

将棋

麻雀

洋裁

園芸

編み物

ゴルフ

陶芸

生け花

カラオケ

お菓子作り

グランド
ゴルフ

お茶

釣り

絵を描く

日本舞踊

趣味活動をしなかった理由を聞き取り調査

趣味活動をしなくなった利用者29名



聞き取り可能な25名に調査

利用者様に聞き取り調査実施

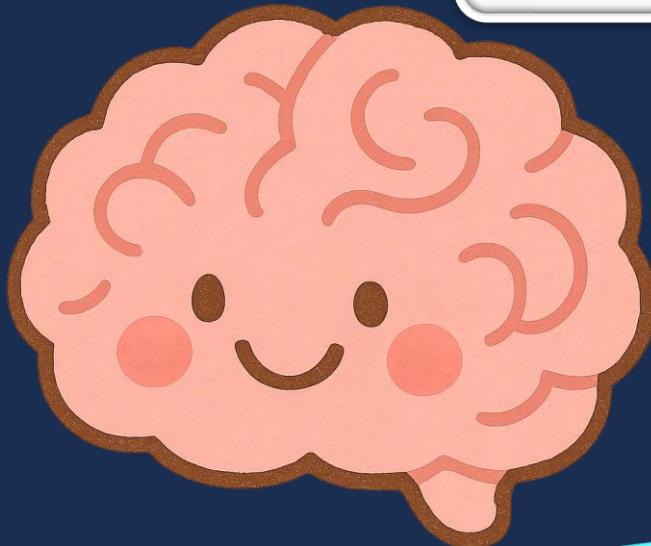
趣味活動をしなくなった理由

意欲低下 23名

身体機能の衰え 12名

1人で出かけられなくなった 7名

意欲低下と加齢の関係性



前頭前野



意欲

感情

行動



アパシー（無気力症候群）

身体機能低下



認知機能低下



課題の実態調査

高齢者をアパシーから意欲を引き出す方法

- ・生活習慣の見直し
- ・人との交流の機会を増やす
- ・趣味や楽しみを再発見
- ・高齢者の可能な範囲で自立を促す
- ・一人の時間も満喫できるようにする
- ・医療機関を受診する

趣味活動充実

=

意欲向上

意欲の評価

やる気スコアとは

やる気スコアは、脳卒中後の意欲低下の評価や、高齢者の意欲障害の評価に用いられており、トレーニングによる自信回復の評価にも活用されます。



やる気スコア

全くない 少し かなり 大いに

1) 新しいことを学びたいと思いますか?	3	2	1	0
2) 何か興味を持っていることがありますか?	3	2	1	0
3) 健康状態に关心がありますか?	3	2	1	0
4) 物事に打ち込めますか?	3	2	1	0
5) いつも何かしたいと思っていますか?	3	2	1	0
6) 将来のことについての計画や目標を持っていますか?	3	2	1	0
7) 何かをやろうとする意欲はありますか?	3	2	1	0
8) 毎日張り切って過ごしていますか?	3	2	1	0

全く違 少し かなり まさに

9) 每日何をしたらいいか誰かに言ってもらわなければなりませんか?	0	1	2	3
10) 何事にも無関心ですか?	0	1	2	3
	0	1	2	3
	0	1	2	3
	1	2	3	
	1	2	3	

16点以上が
アパシー

合計 _____

今回の対象者

趣味活動をしなくなった利用者29名

自己評価が出来る

出来なくなった
趣味活動をしたい

やる気スコア
16点以上



上記の3つを含んだ8名

目標設定

やる気スコアの評価一人平均21点

↓ 25%減

15.8点にする !!

利用者

準備が面倒なのでしたくない

意欲低下

①利用者の希望する 趣味活動をしていない

かていた
った

興味がある
趣味活動がない

意見を聞いてくれる機会がなかった

身体機能の低下

デイでは入浴、食事、リハビリが

メインの活動

デイでの活動

⑤家族と情報共有が できていない

デイでの趣味活動に関心がない

家族

職員

職員が趣味活動のない内容を決めている

集団での活動がメインになっている

利用者が主体となった

③利用者の意見を 取り入れていない

個別での対応が
出来ていない

意見を
取り入れていない

④日課の見直しを 行っていない

職員昔の様子
話をする場がな

マンネリ化していた

多彩な趣味活動に取り組

②多彩な趣味活動の 場所がない

利用者の昔の趣味を
把握していない

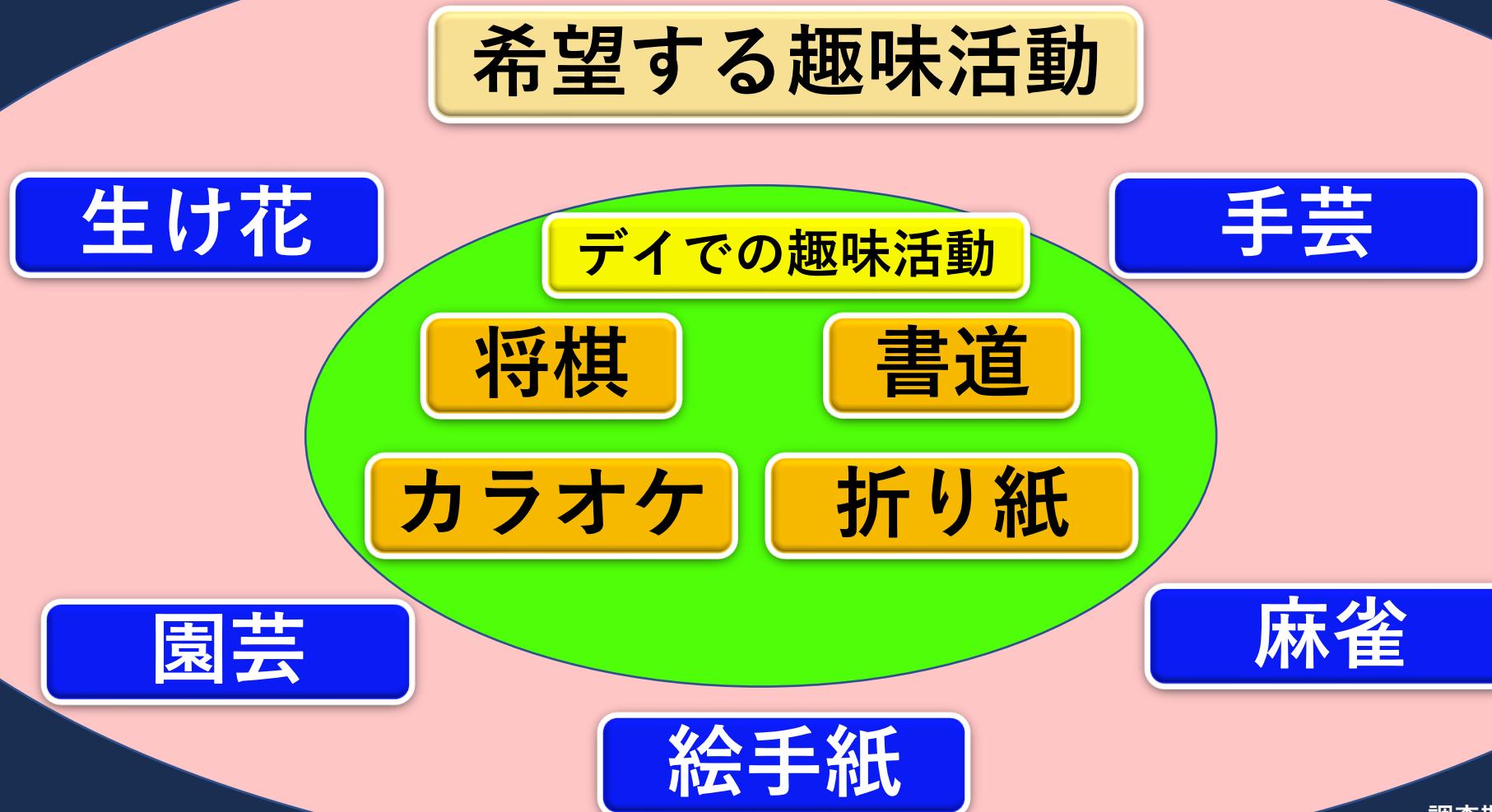
利用者の意見を
取り入れていない

多彩な趣味活動の
場所がない

環境・方法

若い頃していた趣味活動の再現が出来ないのはなぜか？

対策立案実施 1 利用者の希望する趣味活動を調べる



調査期間：R7.3.15～R7.3.31

作成：R7.4.10 名前：多田、奥谷

対策立案実施 2 多彩な趣味活動の場所を整える

畑作り



樹木の伐根



土を運び入れ

雀



生け花



手芸



調査期間：R7.3.21～R7.4.25

作成：R7.4.28 名前：池内、藤井則

対策立案実施 3 利用者の意見を取り入れる



対策立案実施 4 日課の見直しを行う

令和7年 5月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				リハビリ テーブルピン 倒しゲーム のぞみパン	リハビリ カーリング ゲーム シナプソロジー	リハビリ 輪投げ 園芸
4	5	6	7	8	9	10
リハビリ ワンバウンド ピンポン カラオケ	手芸 お手玉タワー 脳トレ シナプソロジー	リハビリ ホールイン ワンゲーム 脳トレ	書道 ビリヤード 脳トレ	リハビリ 連想ゲーム	リハビリ ぴったんこ ゲーム シナプソロジー	
11	12	13	14	15	16	17
リハビリ お楽しみメニュー シナプソロジー	リハビリ すごろく どらやき作り	リハビリ 書道 どらやき作り シナプソロジー	リハビリ よりあい処 お手玉ゲーム シナプソロジー	リハビリ 鯉のえさやり ゲーム	リハビリ 玉落とし ゲーム シナプソロジー	
18	19	20	21	22	23	24
リハビリ 健康講話 のぞみパン	リハビリ 交通安全教室 脳トレ	リハビリ 書道 テーブルホッケー シナプソロジー	リハビリ バック玉入れ	リハビリ わかば会 ピタコロゲーム シナプソロジー	リハビリ ビリヤード 脳トレ シナプソロジー	カラオケ
25	26	27	28	29	30	31
リハビリ ドライブ (雨天中止) カラオケ	リハビリ ドライブ (雨天中止) 折り紙	リハビリ ドライブ (雨天中止) カラオケ	リハビリ お誕生日会 ピン球玉突き 対決	リハビリ ボーリング お好み焼き	リハビリ パットゴルフ 脳トレ シナプソロジー	

調査期間：R7.5.19～R7.5.26

作成：R7.5.30 名前：多田、神前

対策立案実施 5 家族と情報共有

ディサービスでは、
お花作りの担当です！！



担当者会議

皆さんいろいろな
趣味活動に取り組んでいます



懇親会

調査期間：R7.5.19～R7.5.26
作成：R7.5.30 名前：多田、奥谷

効果の確認 1



	参加人数	延べ人数
--	------	------

書道	12	14
カラオケ	5	14
折り紙	2	2
将棋	2	6
合計	21	36



	参加人数	延べ人数
--	------	------

書道	14	16
カラオケ	16	70
折り紙	2	2
将棋	4	14
絵手紙	6	6
生け花	6	21
麻雀	5	24
園芸	11	38
手芸	5	12
合計	69	203

約5倍

2月18日～3月4日

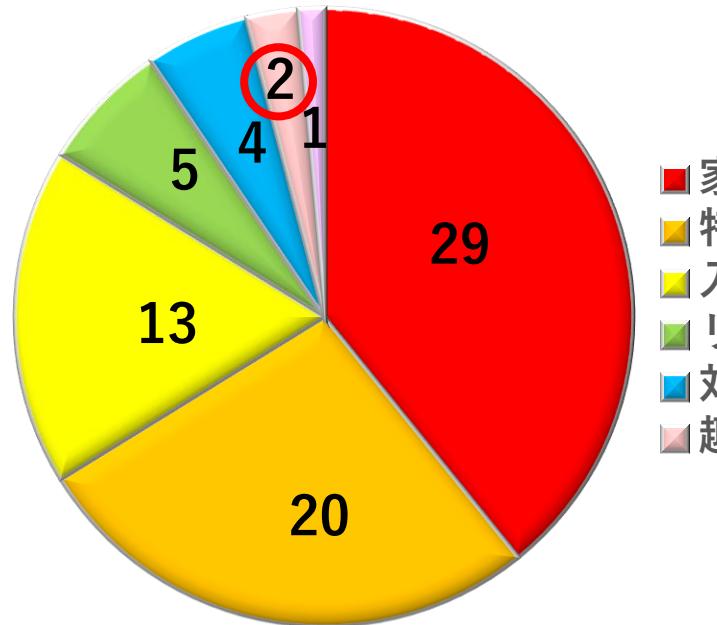
6月9日～6月21日

※参加人数は重複してカウントしています

調査期間：R7.6.9～R7.6.17
作成：R7.6.20 名前：多田昌、奥谷

効果の確認 2

2月

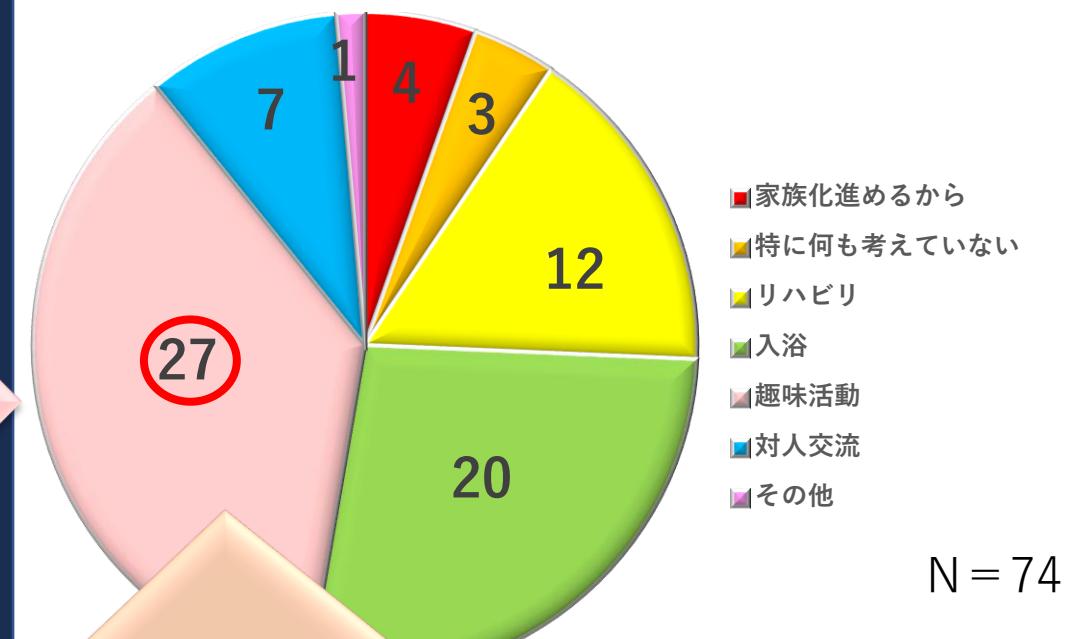


N = 74

2名



6月



N = 74

趣味活動目的の人が増えた

27名

調査期間：R7.6.10～R7.6.17
作成：R7.6.20 名前：多田昌、奥谷

効果の確認 3

職員アンケート

利用者個々の趣味を知っていますか？

2月

はい

1名

いいえ

10名

6月

はい

10名

いいえ

1名

利用者が主体的にデイでの活動を楽しむ事が出来ていると思いますか？

はい

1名

いいえ

10名

はい

11名

いいえ

0名

利用者的好きな事や興味のある事をデイでの活動に取り入れる事が出来ていると思いますか？

はい

0名

いいえ

11名

はい

11名

いいえ

0名

利用者の趣味活動が少ないと思いますか？

はい

10名

いいえ

1名

はい

0名

いいえ

11名

有形効果

対象者	年齢	介護度	やるきスコア
U.K	81歳	要介護1	20
S.Y	87歳	要介護1	19
T.M	87歳	要介護1	26
N.H	82歳	要介護1	21
M.K	64歳	要介護2	20
M.Y	85歳	要介護1	20
N.H	88歳	要介護1	20
M.M	89歳	要介護2	22

平均21点



対象者	やるきスコア
U.K	15
S.Y	13
T.M	18
N.H	15
M.K	14
M.Y	15
N.H	14
M.M	19

平均15.37点

目標達成率

108%

現状改善率

127%

調査期間：R7.6.10～R7.6.17

作成：R7.6.20 名前：多田義、藤井範

無形効果

- ①趣味活動を委員会活動とすることで、計画的に活動ができる、委員長は責任を持って活動をフォローするようになり、委員間で交流を深め協同性が構築できた。
- ②職員が利用者一人ひとりに向き合い、好きなこと、興味ある事をデイでの活動に取り入れることが大切であると、認識することが出来た。
- ③趣味活動が充実したことで、主体的な活動が増えデイサービスに活気がでて、利用者から退屈だという苦情が聞かれなくなった。
- ④花壇と畠ができ、裏庭で過ごす場所を設けたことでリラクゼーションの場となり交流や会話が増えた。

波及効果

- ①収穫した野菜は施設の食事に提供したことで、経費削減に繋がった。
- ②趣味活動の様子をちらしにして施設内に掲載したことが家族やケアマネから好評だったため、ショートやサ高住の様子も加えてパンフレットを作成。施設全体のアピールに繋がり、施設全体に活気づく結果となった。
- ③趣味活動が、他施設との差別化を図る結果となり、稼働率の向上につながった。
- ④それぞれの趣味活動の職員の担当を決めたことで、職員に責任感とやり甲斐を感じることができた。

利用者様の声

N・Hさん 元気な頃は野菜を作っていたので、土をいじり野菜を育てる元気になる。

S・Hさん カラオケ、麻雀、生け花に参加しています。自分のしたい趣味活動を選べるので、好きな事が出来て嬉しい。

N・Hさん 蹄めていたカラオケがまたできるようになり嬉しい。高得点ができるようにこれからも練習をしたい。

家族様の声

M・Mさんご家族 自分で出来ることが増え、よくしゃべるようになり、元気になったことが嬉しい。

S・Hさんご家族 毎日デイに行くことを楽しみにしています。六甲おろしを家でもよく大きな声で歌っています。

S・Kさんご家族 出来なくなつたと思っていた手芸を、また楽しむことができるようになったことが嬉しいです。

家族様の声

M・Mさんご家族 自分で出来ることが増え、よくしゃべるようになり、元気になったことが嬉しい。

S・Hさんご家族 毎日デイに行くことを楽しみにしています。六甲おろしを家でもよく大きな声で歌っています。

S・Kさんご家族 出来なくなつたと思っていた手芸を、また楽しむことができるようになったことが嬉しいです。

反省とまとめ

	よく出来たこと	出来なかったこと
①テーマの選定	テーマの内容により、利用者が主体となる活動を増やすことができた。	利用者全員を対象とすることができなかった。
②現状把握目標設定	数値化することで、意欲低下が問題であることがよくわかり、目標が明確になった。	意思表示が明確にできない利用者に対する目標を定めることが出来なかった。
③要因の分析	課題が明らかであり、要因分析がしやすく意見がすぐにまとまった。	すぐにまとまつたので発言する人が少なかった。
④対策立案の実施	担当者を決めたことで、職員個々が責任を持って取り組めた。	利用者の意見を取り入れる際に、少数派の意見を取り入れることが出来なかった。
⑤効果の確認	活動を通して、デイ全体に活気がでて、意欲の向上がみられた。	意思表示が明確にできない利用者が多く、数値に反映できない部分があった。
⑥歯止め	継続しやすいよう、委員会ごとの担当者が計画を立てるようにした。	栄養士と計画を立てる等他職種との協働作業ができなかった。
⑦ミーティング	取り組みやすい課題であり、職員の改善意欲が高く、参加率が高かった。	業務終了後の時間が中心になった。
⑧活動計画運営	職員も利用者も一緒に楽しむことが出来やりがいが感じられた。	長期になると活動にムラがあり、集まる時間が不定期になってしまった。

歯止め

分類	何を	どのように	時期	誰が	管理手法
標準化	趣味活動のメンバーと委員長	委員会を開く	3月	橋谷	管理
	活動内容と計画	委員会ごとに決める	4月	各担当職員	作成
	個別の趣味活動の写真作成	担当者会議で家族に渡す	担当者会議時	奥谷	作成
教育	高齢者と趣味活動について	活動報告	3月	各担当者	実施

まとめ

- ・趣味活動を再現していく活動は、「**自己選択**」「**自己決定**」「**自己遂行**」の機会を作り、**自立支援**に繋がる活動であった。
- ・デイでの過ごし方を見直し、一人一人好きな事、興味ある事をデイでの活動に取り入れ、利用者が**主体的**に楽しむことによって**笑顔**が増えていくことは、職員にとって**やりがい**を感じる瞬間だった。



“継続は力なり”

ご清聴ありがとうございました